

MIKATA 備中プロジェクト

データの視方 = 味方

データの視方を身に着け、地域を良くする味方にしよう！

日時：2019年11月21日(木)・28日(木) 15:30～17:30 (15:00～受付)

観光客に来てもらうためにはどうしたらいいの？

いま地域で求められていることは何なの？

地域を活性化させるために必要なことは何かな？

データの視方を深め、味方にすることで観光、産業など私たちの住む地域の課題は何なのか？課題を見つけたら解決していくためのヒントはどこにあるのか？などが見えてきます。

このワークショップでは「RESAS」や「e-STAT」などのデータから地域の課題発見～解決までのプロセスを学んでいただきます。



お申込みは
こちらから！！

場 所：一般社団法人データクレイドル 会議室
(倉敷市阿知 1-7-2 暮らしきシティプラザ西ビル 706)

募集人数：各回 10 名程度 ※どちらか一方のみでも可

※地域で観光などをテーマに活動されている方

教育現場等でデータ活用に興味のある方 などぜひご参加ください！

プログラム

11月21日(木)

15:30～ 開会あいさつ・趣旨説明

15:40～ 地域での課題発見～解決に繋げるデータ利活用 (教育現場から)

岡山県立倉敷商業高等学校 川崎 好美教諭

16:00～ MIKATA 備中 地域課題発見アイデアソン

11月28日(木)

15:30～ MIKATA 備中 地域課題解決レシピ作成 ワークショップ

17:00～ 成果発表・質疑応答

※ワークショップの成果は「MIKATA 備中データの視方レシピ」として地域活動や学校の授業などに使っていただけるよう公開していきます。

主催・申込

一般社団法人データクレイドル

〒710-0055 倉敷市阿知 1-7-2 暮らしきシティプラザ西ビル 706

tel /086-427-0885 mail/info@d-cradle.or.jp

【後援】アーバンデータチャレンジ 2019 実行委員会 【協力】岡山県立倉敷商業高等学校